

千葉県議会議員 「我孫子無所属の会」代表 (我孫子市選出・無所属)

水野ゆうき

ゆう
Can Change!

2016年

県議会・活動報告 vol.20

水野ゆうきは
県政・議会・議員の見える化を
推奨しています。

ブログ <http://ameblo.jp/yuukimizuno/> Facebook 水野友貴 twitter @yuukitten



県議当選から1年半、 公約を着実に実現し、問題解決に邁進！

国政の政党政治とは異なる二元代表制という地方政治の特色から、政党や組織に左右されない無所属を買き、我孫子市民の皆様のご支援で水野ゆうきを異例の「無所属」で千葉県議会に送り出していただいてから1年半が過ぎました。この1年半、無所属という立場で議会においても是々非々の態度で取り組んでいます。

水野ゆうきの活動実績①

防災対策の強化と地域防災力の向上

千葉県は震度6強の地震がどこでも発生する可能性があります。備蓄や避難所問題、更には県民の防災意識の向上が喫緊の課題となっています。

●防災備蓄と災害時における女性目線、災害弱者支援

千葉県では東京湾北部地震のピーク時 146 万人の避難者ということを想定し、民間倉庫や防災センターはじめ計 13 箇所に食料や飲料水を備蓄しています。千葉県は全市町村の 10% 相当を備蓄しており、要請があった場合に支援する形ですが、千葉県内 54 市町村の備蓄状況を全て調査したところ、市町村ごとに格差があることが判明しました。千葉県は市町村の防災備蓄状況の実態把握に努める必要があります。

また県では生理用品や紙おむつなども備蓄しているとはいえ、実際に被災した方々の様々なアンケート等によると「赤ちゃん用おしりふき(ウェットティッシュ)」や「粉ミルク」「哺乳瓶」等がなくて困ったという声があります。こういった点に目を向けて備蓄することを要望しました。

●「ちば地震防災ガイド」の作成と配布！



東京都が作成した「東京防災」を元に、千葉県にも千葉県に特化した防災冊子等の必要性を訴え、平成28年度当初予算で「地震被害想定・減

災対策広報事業」として2000万円が計上されました。

9月1日「防災の日」に合わせて千葉県は、地震に対する県内5地域ごとの「ちば地震防災ガイド」を作成。各地域ごとに想定される災害に重点を置いたパンフレットを新聞各紙朝刊に折り込んで配布。総務防災常任委員会にて「ちば地震防災ガイド」の積極的なプレスリリースを求め、マスコミ等に大きく報道されました。

手元がない方は JR 主要駅構内にある「県政ふれあいコーナー」や各地域振興事務所、県ホームページ等を活用ください。



●フジテレビキッズとコラボした防災イベント『みんなの防災』を千葉県内各地で開催！

●災害時における外国人への情報提供手法

東京オリンピック・パラリンピックが開催されるにあたり、千葉県も外国人観光客が大幅に増える見込み(千葉県開催競技有り)。地震を経験したことのない外国人が日本で災害にあった場合、現場もパニックになることから、千葉県として災害時における外国人への情報提供手法を早急に検討すべきです。

残念ながら千葉県のホームページは、外国人のための英語表記の災害時ページまでたどり着くことが困難であることから、遅れていると言わざるを得ません。災害時に避難所誘導する際などの案内表記も英語等で標識を作成するなど、市町村へ働きかけるよう要望しました。

水野ゆうきの活動実績②

国道356号線整備・歩道のバリアフリー化

国道356号線や県道の歩道は、高低差があったり、あまりの狭さにすれ違うことすら困難となっている箇所があり、子供たち、高齢者、障がい者、ベビーカーや車いす利用者にとって危険な箇所が多々存在しています。問題のある箇所を調査し、市民の皆様、職員とともに着実に改善へと進めていきます。

●2015年8月、一般国道356、51号及び県道成田小見川鹿島港線、整備促進要望活動

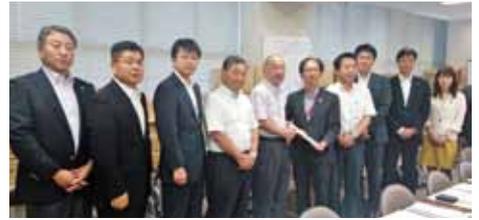
我孫子市民が生活主要道路として活用しているのがまさに国道356号線であり、基礎自治体議員の時から市民から道路の要望を受けていた身として、生活の根幹である道路の財源確保及び広域的に連携・協力し合いながらの有効な道路整備の促進を千葉県に対して要望しました。

●2016年2月、千葉県議会予算委員会で質問と要望

2月定例県議会において「国道356号の我孫子市内における歩行者の安全対策」について質問と要望を行いました。千葉県からは通学路など緊急性の高い箇所から随時改善をしていくと同時に、地元地権者との協議をしていく必要性など、全体的に前向きな答弁を引き出しました。

●2016年8月、一般国道356、51号及び県道成田小見川鹿島港線、整備促進要望活動

昨年に引き続き、千葉県に対して要望を各首長及び千葉県議会議員とともに行いました。歩道の整備も要望項目に追加しました。



首長、県議たちと

●我孫子市役所前に点字ブロック設置

歩道のバリアフリー化に関しては既に改善した箇所もありますが、更に今年度はじめに視覚障がい者のために市役所前の歩道に点字ブロック設置要望を行い、早急に実現いたしました。



我孫子市役所前

水野ゆうきの徹底質疑

職員の公金着服事案を徹底質疑！

千葉県健康福祉政策課の職員が約86万円の公金を口座から引き出して着服したとして懲戒免職処分となった事案が発生。口座自体も長年にわたり簿外で不適切に管理されており、県によると、2007年11月～09年4月に計7回、計41万円を着服し、異動後も通帳と印鑑を所持し続け、昨年3月と12月にも計45万円を着服していたことから、この案件を所属する総務防災常任委員会にて質疑。

預金通帳等を個人で管理していたことが発覚。そもそも個人で管理している体制が問題であり、今後は組織、所属長で管

理することの徹底を要望。

更に、着服などの不正行為はないものの、金融機関からの通知により公金を含む口座や原資が不明な口座の存在が明らかになりました。その中で退職した人が持っている可能性に言及したところ、そういった事例があったことを県は認めました。県としては全庁的に調査をし、全容の解明をすると答弁。

私たち議員は行政を応援する立場でもありますが、指摘をする立場でもあります。

再発防止という観点からも質疑の中で原因究明を行い、県民の信頼を回復していくことが何よりも肝要だと水野ゆうきは考えます。

政務活動費の情報公開・透明性の確保へ

千葉県議会では毎月合計40万円の政務活動費が各議員に交付されます。政務活動費は議員がその職責・職務を果たすために行う様々な政務活動を支えることを目的として交付されるもので、残余額は返還しなくてはなりません。

水野ゆうきは平成27年度に交付された440万円のうち274万4098円を返還しました。

また、水野友貴は以下2件の請願の紹介議員となりました。

●請願第51号 政務活動費収支報告書等のホームページ上での公表を求める請願書

千葉県議会
政務活動費

- 議員分：一人当たり月額 35万円
- 会派分：所属する議員数により一人当たり月額 5万円

●請願第52号 政務活動費収支報告書等を電磁的媒体で交付することを求める請願書

政務活動費の見える化及び見直しについては選挙公約でも掲げてきた政策の一つです。現状では、千葉県議会棟の事務局を訪れないと閲覧することができないため、かなりの手間となってしまっています。ホームページ上での公開は透明性の確保に寄与するものと考えます。

水野ゆうきプロフィール
千葉県議会所属団体

役職 千葉県議会議員（「我孫子無所属の会」代表、総務防災常任委員会委員）

◎千葉県農政審議会委員、千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会顧問、手賀沼水環境保全協議会顧問、一般国道356号整備促進期同盟顧問、松戸健康福祉センター運営協議会委員等

経歴 1983年2月19日生の33歳。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒、津田塾大学学芸学部国際関係学科卒。東証一部上場物流社入社（秘書部秘書課秘書グループにて6名の役員秘書担当）。民放テレビ局勤務（報道局経済部所属・BSフジLIVE『PRIME NEWS』担当）。2011年我孫子市議会議員選挙3位当選。市議時代に我孫子市のPR、情報行政、ネット・メディア戦略に注力し、我孫子市の魅力発信に寄与。

『我孫子ゆうき部』（水野ゆうき後援会）部員大募集！

水野ゆうきの政治活動・地域活動を支援して下さる事務員・部員を募集しております。詳しくは水野ゆうきホームページ(<http://www.mizunoyuuki.com/>)、水野ゆうきFacebookまでお気軽にご連絡ください。担当スタッフがご連絡させていただきます。